

つがる市に生まれ、育ち、生業を持ち、その人生がよかったと思えるまちづくり

「ふるさと再構築」を進めてまいります

このたび、つがる市長に就任いたしました倉光弘昭です。皆さまのお力をお借りしながら、市民皆さまの福祉の向上のため職責を果たしてまいりる所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

縄文文化が花開き、新田開発の歴史が彩る自然あふれるまち「つがる市」は、これまで消費者に信頼される農産物を送り出す産地として、美しく、安心・安全なものづくりに取り組むため、ブランド認定制度を確立し、つがる市産農産物やその加工品を「つがるブランド」として全国に発信し、認知度の向上を図ってまいりました。今後もつがるブランドを推進するとともに、農家所得を向上させ、安定した農業経営ができる施策を講じてまいります。

また、少子化等を背景に人口の減少は今後も進行していくも

のと思われませんが、いかにしてそれを食い止め、人口維持と定住化の促進を目指していくかがこれからのつがる市の重視すべき点であります。子育てのしやすい環境の整備と、賑わいを取り戻すべく地域住民相互の連帯感の醸成について、早急に取り組む所存です。

コロナ禍終息の兆しがいまだ見えない中においては、市民の皆様が安心して過ごせる体制づくりを構築し、その情報を市民の皆さまに向けて分かりやすく情報発信していくとともに、さまざまな行政課題に対してきめ細かく、着実に、スピード感をもって取り組んでまいります。

素晴らしい風土と自然に恵まれた「つがる市」に生まれ、育ち、生業を持ち、その人生がよかったと市民誰もが思えるまちづくり「ふるさと再構築」を進めてまいります。

市民皆さまのご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げます。市長就任の挨拶といたします。

つがる市長

くら みつ ひろ あき
倉 光 弘 昭

Profile Kuramitsu Hiroaki

木造柴田出身の64歳。五所川原高校、明治大学農学部卒。昭和57年木造町役場採用。つがる市財政部長、総務部長などを経て平成29年4月から令和2年12月までつがる市副市長を務める。

市長任期は令和3年3月13日～令和7年3月12日



ふるさと再構築。

田園都市つがる市をもっと強く、もっと豊かに

倉光市長の公約「ふるさと再構築」を実現するため、市は一丸となって次の6つの政策を進めていきます。

農業を 耕す。

— 農産物のブランド推進で所得の向上へ —

中心市街地を 創る。

— 中心市街地を活性化し定住人口の増加へ —

住環境を 整える。

— 住環境の整備で老後が安心なまちを —

大地を 守る。

— 誇れる大自然を守り、共存する社会を —

文化を 伝える。

— 縄文遺跡をはじめ誇れる文化を内外に —

いのちを 育む。

— 子育て環境の充実と未来をになう人づくり —



3月15日の市長就任式で倉光市長は、市の職員に対し「市政の道筋は私が示すので、それに合致する施策にどんどんチャレンジしてください。一緒に議論、選択しながら市民の幸せのためにがんばっていきましょう」と訓示しました。